

今年の夏の異常気象

岩沼市土岩沼西中学校

二年

佐藤

祐弥

土砂災害の多くは、雨や地震などの自然災害が原因で起こる恐ろしい災害です。私たちが住む市や町でも、いつ起こるか分からないという危険性があります。身を守るためにはどのようなにすればよいのでしょうか。

梅雨や台風、前線が停滞する時期は風水害が多く発生する可能性があります。今年の梅雨も、日本各地で大雨による災害が発生してしまいました。特に今年は一線状降水帯の発生頻度が増加しているような気がします。この予測情報が出た時はもちろんのこと、出てないから安全というわけではなく、どのようなにして身を守る行動をとるべきか、私たちが意識も大事です。そこで、私たちは土砂災害の防止について知る必要があります。はじめに、土砂災害が起こる原因についてです。豪雨や地震の後、土地がゆるんでしまったり、土砂が流れ出ることがあります。また、

森林伐採などによって地盤が弱くなることも土砂災害の原因となります。これらの原因を理解すること、土砂災害を防止するための対策ができるようになります。

土砂災害を防止するためには、一人一人の防災意識を高めることが大切です。学校や地域での防災訓練に積極的に参加すること、災害が起こった際に冷静に対処できるように、土砂災害を防止するための対策が、家族と共有し、た方かいいな

と思われました。

さらに、災害を防ぐためには、土地の保全にも力をいれる必要があります。土地を守るためには、植林活動や水はけのよい道路の整備、地盤の補強などが防止につながります。また、適切な排水施設の整備も土砂災害を防止するために大切なことです。

ほかにも、豪雨が予想される場合や地震が発生した場合、危険な場所への立ち入りを避けたり、自宅や学校などの建物の安全性を確認

保するための対策をすることが必要です。また、情報を適切に受け取ることも重要です。メディアや関係機関からの情報を信じていることで、的確な判断をするようにしたいです。

土砂災害は、私たちの生活に大きな被害をもたらします。しかし、私たちが正しい知識を意識をもち、地域と協力しながら対策を進めていけば、災害を未然に防ぐことができると思います。自分自身の身を守るためにも、土砂災害の防止に積極的に取り組んでいきたいです。

今回、土砂災害について色々調べてみた。くさんのこと分かりました。防災グッズや非常食、風呂や水がたまるバケツ、ラジオなどの備えをしておくことの大切さ、防災への知識、関心を高めることで、実際に土砂災害が起きた時にしっかり対応できるようにする必要があります。ということを忘れず、日々生活していきたいと思います。

今、私たちにできることはたくさんあります。

す。土砂災害の恐ろしさを知り、真剣に取り  
組む必要があります。学校や地域、家族と協  
わして、防災意識を高めることが、減災につ  
ながると思います。私たちの未来を守るため  
にも、地域の土砂災害対策に積極的に関わっ  
てきました。未然に防ぐ」という目標  
をもち、普段から災害への知識を深めていき  
たりです。